

昭和八年三月三十日

日本海員組合
組合長 濱田 國太郎

各支部長 殿
支部員 御一同

冠 省

外國中古船輸入ヲ契機トシテ俄然緊張セル運賃省對大連汽船會社及拓務省ノ問題ニ就テハ先日開カレン組合幹部會ニテ詳細ニ御報告申シ上ゲマシタガ左ニ個條的ニ其後ノ經過ヲ記述シテ御參考ニ供シマス尙コノ問題ニツイテハ今朝電報ニテ指令イタシマシタガ舉重大ナルヲ以テ至急實地ニ於テ海員大會ヲ開催シ組合本部ヨリ運賃省及拓務省ニ對シ陳情セル趣旨ニ基ツケル決議ヲ來ル四月七日頃迄ニ本部ニ到着スルヤウ取り計ハレタシ

敬 具

記

拓務省ニ對セル陳情趣旨

一、今回大連汽船會社ガ外國中古船ヲ購入スル事ハ日本船員ノ失業ヲ緩和スルモノナリトセル拓務省ノ聲明書ヲ效果的ニ裏書キスル爲メニ今回大連汽船會社ガ購入スル汽船ニハ全部日本船員ヲ乘リ組マシムベキデアル。

二、拓務省ノ強調スル日滿經濟プロツク樹立ノ精神ヲ徹底化スル爲メニハ現在大連汽船會社ニ所屬スル各船乘組員ハ全部日本人船員タルベキ事ヲ要ス

三、軍事上及殖民政策ノ關係上、既ニ英、米、白等歐米諸國ニ於テハ、自國語ヲ語ルベキモノナル事ヲ法規ニ於テ規定セリ。

此ト同一意味ニ於テ我等ハ大汽及其他ノ關東州直轄船ニハ邦人主義ヲ實現セシムル事ガ現下ノ非常時ニ於テ殊ニ切實ナルモノト認メル運賃省ニ對セル陳情趣旨